

「平成30年度 特許チャレンジコンテスト最優秀賞受賞」

この度大分県の知的財産の創出を促進し、産業競争力の強化を図るために優秀な特許案件を顕彰することを目的に開催された「平成30年度 特許チャレンジコンテスト」で、当社の「車輪装置」が最優秀賞を受賞しました。

「車輪装置」の特徴として、大きく下記の二点が挙げられます。

- ① レールの設置によって生じる床面との段差を5mm以内と非常に小さく抑えることができる（日本工業規格 J I S で決められた点字ブロックよりも小さい）
- ② 特殊な材質や加工によって一般的なレールと比べてより小さな力でモノを動かすことが可能（省力化が可能）動摩擦 0.004（日立建機検証結果）

近年、人手不足の解消に向け、人員削減・省力化が求められています。本技術の発明により、省力化を可能とするとともにバリアフリーのレールとしても活用が見込めると考えています。



車輪とレールの実験装置